

CCI20230501 での 変更点

『コメント必要項目』の設定で そのコメントが入力されているかの識別に用いる「コメント文頭」をコメントのいずれの位置にもおけることにしました

『コメント必要項目』の設定で入力したコメントを識別するための「コメント文頭」を指定していました。しかし、選択式コメントなどでは 文中に @ + 「コメントの説明」など（例：0.8@直近の無呼吸低呼吸指数（在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料）/(14)）などと 文中にコメントを識別するための説明がはいるようになりました。これに対応するためにコメントを識別するための「コメント文頭」をコメント文のいずれの位置においても可とすることとし、「コメントフレーズ」と名前をかえました。

不要なコメントを指摘します。

『コメント必要項目』の設定では 以前から『コメント必要項目』が出現回数回数以上に出現したときに レセプトに載せるコメントをコメントコード/コメントフレーズ(コメント文頭)で指定し、必要なコメントのもれは CCI が指摘し CCI 上で追加できるようにしていました。

今回 『コメント必要項目』が当月のカルテで出現回数に達していないのに 指定されたコメントが入力されている（レセプトへ表示される設定となっている）ときには「不要コメント? : 」として指摘する機能を追加しました。この機能はコメントを毎月のコメントとして設定していて、ある月には不要となるときなどに有用です

これに伴い [個々のレセプトのチェック] 画面の 右上 の [カルテ選択] ボタンの オプションボタンを「コメント要不要」と変更し このオプションボタンにチェックが入っている場合には 必要なコメントが入力されてないカルテ や 余分なコメントが入力されてるカルテを表示するようにしました。

注意)

フリーコメントにおいては必要なコメントの入力もれ、余分なコメントの存在を正確に CCI が判定するには「コメントフレーズ」の設定を『コメント必要項目』の各項目ごとにユニークなものとすることが重要です。同じ「コメントフレーズ」を設定していると、あるコメント必要項目 で 入れたコメントが 他のコメント必要項目で

必要なコメントが入力されているとみなされたり、不要コメントとみなされることがあります。

やむをえず同じ「コメントフレーズ」を設定するときはスペースやアンダーバーなどめだたないもので各項目のコメントフレーズで設定を変えてください。但し 空白 / アンダーバーなどの 全角と半角は同じものとみなされますので注意してください。

フリーコメント以外の コメントコードが指定されたコメントにおいては 例えば選択式コメントなど コメントフレーズが指定されたもの(選択式コメントの @ が先頭についた文) があります。

コメントコードに対してコメントフレーズがとくに指定されておらず かつ 同じコメントコードを複数の『コメント必要項目』に指定する場合は各項目ごとにユニークなコメントフレーズをつけるとどの項目のためのコメントかを CCI が判定できるようになります。各項目ごとにユニークなコメントフレーズをつけない場合、あるコメント必要項目 で 入れたコメントが 他のコメント必要項目で必要なコメントが入力されているとみなされたり、不要コメントとみなされることがあります。

CCI の ユーザクエリ機能を のみを有効として他のチェック機能を使用しない設定を可能にしました。

[スタート]画面 [設定]ボタン [設定]画面から
ユーザクエリのみ実行
にチェックをいれてください。

自費カルテ (保険者番号が JJ で始まるもの) もふくめて チェックすることを可能にしました。

[スタート]画面 [設定]ボタン [設定]画面から
自費 (JJ) カルテも チェックする
にチェックをいれてください。

個々のレセプトのチェック画面 で

同一患者の別の枝番のカルテへ 移動ボタン（矢印 ）で移動したとき

連動しているダイナのカルテが 新しい枝番に移動しない問題を解消しました。

（このとき、通常の移動よりわずかに時間がかかり、また、全く別の患者のカルテ
が ダイナ側で一瞬 表示されますが バグではありません）

小児かかりつけ診療料 小児科外来診療料 の以下のチェックを中止しました。

処方箋あり / 処方箋なし の同月内での 混在 を指摘 中止

薬出してないのに 処方箋あり を指摘 中止

他の包括項目にも動作がおかしい点があればご指摘ください。

レセプトチェック結果を 右クリック時に ショートカットメニューが
表示されるバグを解消

その他 いくつかの バグ解消 / 改良 があります。

2023/05/01

ひさのう循環器・内科

久納 隆一